

平成25年度第2回磐田市旧見付学校協議会報告

日時 平成26年3月18日(火)午後3時～4時45分

会場 埋蔵文化財センター 研修室

出席者 虫生委員、望月委員、高橋委員、松下委員、鈴木委員

欠席：藤田委員、兼子委員、松本委員

事務局：飯田教育長、鈴木事務局長、山崎課長、高畑、田村

1 教育長あいさつ

2 議事〔概要〕

(1) 報告事項 平成25年度旧見付学校事業報告について

事務局より説明

昔の授業体験、40万人達成記念式典、成人対象 昔の授業体験、緋の着物で散策、企画展「富士山と教科書」、クイズラリー、ボランティア、消防訓練、その他 について

(2) 協議事項 旧見付学校入館者数と展示について

事務局より説明

テーマ：「また訪れたい施設づくり目指して」

～ 来館者にとって、親しみやすい、わかりやすい、楽しめる場所づくり ～

(質疑)

〔会 長〕500円の参加費についての反応は？

〔事務局〕アンケートに、以前のように無料の方が嬉しいという意見はあったが、それ以外は特にありませんでした。

〔事務局〕クリーニング代が約530円かかるので、そのご負担ということで500円いただきました。人が集まるか心配しましたが、両日とも定員に達しました。

〔委 員〕ボランティアさんへのお礼は？

〔事務局〕今16名で土日・祝日の見学者の案内をさせていただいています。ボランティアなので、報酬なしでお願いしていますが、年3回の研修会の最後にお礼としてちょっとしたお菓子を差し上げています。

〔委 員〕成人対象の昔の授業体験の参加者数15名は満足のいく数字ですか？参加者を増やすためには、そのテーマにも寄るかもしれないが、その都度、反省会をして。次のステップにするというのが必要ではないかと思えます。

〔事務局〕教室の規模を考えると、子どもの机なので、大人が入ると窮屈ですから、20名くらいがちょうどいい数字なのかなと思っております。成人対象の授業体験に限らず、旧見付学校で行うイベントについては、来年度から、できれば観光協会とタイアップして情報発信等、心がけていければと考えております。

〔委 員〕昔の授業体験を見学したが、すごく暑そうだった。洗濯板を使っている様子を見たが、子どもたちは言われるがままやっていて、時間的に、洗濯板の体験にはなるだろうが、これでいいのか

と疑問に思った。水てっぽうが一番おもしろそうだった。大勢の方が参加でよかった。

〔事務局〕子供向けのイベントというは夏休みになってしまうと思います。じっくり体験しながら考える時間がほしかったかもしれません。もう少し内容の見直し、来年度考えていきたいと思います。

〔会 長〕学校関係はどう？

〔事務局〕小学校は市内 13 校、市外は浜松が 6 校、森町が 1 校。3 年生が多いです。

〔委 員〕来館者の交通手段は？

〔事務局〕貸し切りバスと乗用車がほとんど。磐田駅からバスで来る人は少ないです。

〔委 員〕真夏と真冬にももう少し入館者数を増やせれば底上げできそうな数字。こういう施設だから、かなりいい数字だと思う。リピーターはどのくらい？

〔事務局〕「声」というノートをおいていますが、その中にも、2 回目、3 回目と書いている方がいます。あるいは今日は時間が足りなかったからまた来るねと言われていく方もいます。

〔委 員〕見学に来る方の年齢は？

〔事務局〕小学生と 60 代以上がほとんどです。中間層は少ないです。

〔委 員〕見付学校のようなものは、浜松、袋井、掛川、どこを見てもない。磐田市の宝物、全国区の宝物だと思うが、特別何か小学生に教育とかやっていることはありますか？

〔事務局〕教科書とは別冊で、3、4 年で使う資料がありますが、その中で遠州 3 大の 1 つとして見付学校が写真入りで紹介されていて、勉強はしています。3、4 年生で見学に来るとするのが定番になっているということですが、そういう資料を浜松までというのはいないですね。

〔委 員〕磐田市の子どもたちにすごい宝物が磐田市にはあるんだということを認識してもらおうような教育をしているのかなと思ったわけです。子どもたちはそういう恵まれた状況下にあるのですから、誇りを持つというか、他にはないものがここにはあるんだということを教え込めば、広い意味で、磐田市の文化、材料になるかと。

〔事務局〕そのとおりですね。3 年生くらいだと、その素晴らしさをどういうふうに教えたらいいのかというのが難しいところでもあります。

〔委 員〕これはすごいものだとすることを教えてあげないと、そういう意識を自分で持つということは難しいと思います。一部の人が全国に誇れるすごいものだと認識しているのではなく、高学年にならないとわからないと思いますが、何かの方法で、そういうことをしてやってもらいたいと思います。

〔事務局〕もう一回意識しなおしていきたいと思います。

〔委 員〕もちろん見付学校も宝物ですが、まず国分寺からだと思います。遠江の国は、国分寺ができて、遠州地方、遠江の国の中心地がこの見付だったわけです。見付は宿場として江戸時代もずっと栄えていた。明治維新になって変革しましたが、これも一つの地域の宝だと思います。そういったものをピックアップして、まとめて、学校にいつでも教えられるような資料を提供しておけばいいのではないかと思います。

〔事務局〕国分寺については文化財課で中学 1 年生に冊子を配り、国分寺を語る会の人たちが中学校に行き、語り部みたいにやってくれたりしています。

〔委 員〕それだけでいいのかと。国分寺は国分寺という感じではなく、磐田市として他の地域に誇れるものはこういうものがあるよと、全部まとめてやったほうが効果があるのではないかと思います。

〔教育長〕今言っていたいただいたような、福田の港、竜洋の廻船関係、見付、室生寺、銅鐸、国分寺まつりの映

像など、全部DVDのようなものにして勉強するとか、真剣に考えてみます。

- (委員) 国分寺は、遺跡があるのは静岡県でこの遠江の国だけです。なおさら皆さんが来てよかったと思うような、そういう受け皿を作ってほしいなと思います。
- (委員) 今の小学校の先生は見付学校を訪れたことがない方もいるのではないかと思います。子どもたちを連れてくる前に事前研修を訪れるとか、参観会の後などに、子どもを連れてお出かけくださいというような、呼びかけが大事ではないかと思います。何かの折に先生方にお話しいただければと思います。
- (会長) 福田、豊岡、竜洋にある学校の資料をご提示いただければ、皆さん興味を持って来てくれるのではないかと思います。20年近く前に、2か月ほど学校の宝物展というのをやりました。そしてうちの学校の宝物が出ているぞって、子どもたちもちろん、親たちも見に来てくれたということもあります。そういう興味をひくものを展示しておくことも必要だなと。
- (委員) そういったものも企画展としてはいいですね。例えば10年に1回とか。それぞれ校舎を立て替えているだろうから、写真を飾って。うちの学校はこういう時代もあったとか、他との比較もできます。
- (会長) 8ページで提案いただいたような、子どもたちにもっと親しんでもらう、わかってもらえるような展示をしていくということで、ぜひやっていただきたいと思います。
- (委員) 見付の大祭りからめて、イベントや呼び込みをしたらどうかと。
- [事務局] 文化展のときは一部見付学校を開放しています。

16:45 終了、解散